

セーフティレコーダは叱るのではなく褒めるためのツール

佐川急便株式会社
管理本部労務運行管理部安全推進課 課長
糟川 浩一 様

●導入インタビュー

Q.なぜセーフティレコーダを導入したのですか？

通常のドライブレコーダは、事故を起点として映像を残すシステムのため、社員指導においては叱るためのツールでした。しかしデータ・テックのセーフティレコーダ「SR Video」は、安全運転を記録するシステムです。つまり叱るのではなく、褒めるためのツールなのです。

■運転を数値化して診断

1日の運転を100点満点で診断する機能を備えているので、他のドライバーと安全運転を競うことの相乗効果で安全意識を高めることができます。

■エコ安全ドライブ機能

燃料消費の原因となる急ブレーキや急発進などの衝撃を数値化して表示。毎日の燃費を管理者とドライバーが目で見て確認できます。

■安全運転を記録

セーフティレコーダ「SR Video」は、安全運転を行っているドライバーをバックアップ。万が一事故が発生した場合でも安全運転をしていれば必ずそれを証明してくれます。

製品紹介 EMS助成対象機器としてSRシリーズをご利用できます！

EMS対応のセーフティレコーダを導入する場合、各種補助制度を利用することができます。

●EMS助成対象機器 (SRシリーズ)



拡張性に優れた中核モデル
SRcomm セーフティレコーダ
コミュニケーション

手のひらサイズのコンパクトモデル
SR Pocket セーフティレコーダ
ポケット

映像録画機能を備えた高性能モデル
SR Video セーフティレコーダ
ビデオ

※セーフティレコーダは(株)データ・テックの登録商標です。

①平成18年度EMS普及事業2次募集情報 (物流ニッポンより)

公募予告	ホームページなどで一ヶ月前から告知
公募開始	平成18年夏に予定

(財)運輸低公害車普及機構 (LEVO) ※ホームページで情報公開される予定
<http://www.levo.or.jp/>

②各県トラック協会 補助制度

SRシリーズを導入する場合、トラック協会の補助制度を利用することができます。補助制度の詳細につきましては必ず各県トラック協会へお問い合わせ、ご確認をお願いします。

イベント情報 第3回SRお客様交流会 (予定)

日 時 : 平成18年7月18日(火) 13:00~18:30
場 所 : 大田区産業プラザPiO
テ ー マ : 安全、燃費、改正省エネ法
スケジュール : (1) ユーザー様によるご講演
●多摩運送株式会社 殿(安全、燃費)
●国分株式会社 殿(省エネ法対策)
(2) データ・テックの燃費実験報告
(3) 意見交換会、懇親会

SR NEWSに関するお問い合わせはこちらまで

発行:株式会社データ・テック

〒144-0052 東京都大田区蒲田4-42-12 TEL:03-5703-7041 FAX:03-5703-7043
<http://www.datatec.co.jp> 担当:百武 (sales@datatec.co.jp)

SR NEWS

やさしい運転
Safety Recorder

特集 佐川急便株式会社殿 全国ドライバーコンテスト

ドライバーの熱い戦いを陰で支えたデータ・テック。

2006年5月26日(金)・27日(土)、佐川急便研修センター・自動車教習所(神奈川県綾瀬市)において「第14回 佐川急便 全国ドライバーコンテスト」が開催されました。この一大イベントを見えないところでしっかりと支えていたのがSR Videoです。



それぞれに工夫をこらした応援団



開会式でひとりひとりの選手を紹介

■日頃の業務で培った知識や技術を競う。

ドライバーコンテストは「日頃の運転行動」と「環境に対する配慮」などを審査の重点とし、安全運転に対する重要性を再認識するものです。

全国から選りすぐりのセールスドライバー90名の代表が「軽自動車部門」「2トン車部門」「4トン車部門」に分かれ「学科競技(400点)」「運転競技(400点)」「点検競技(200点)」の合計(1000点)で、それぞれ競いました。



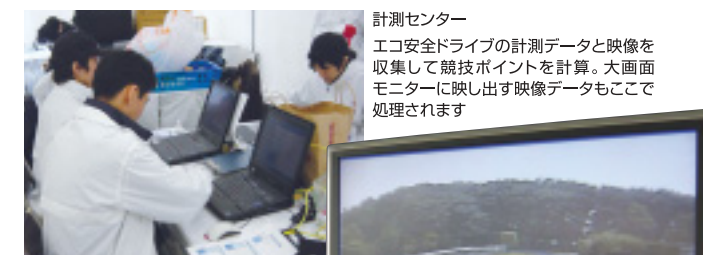
祈りを込めて



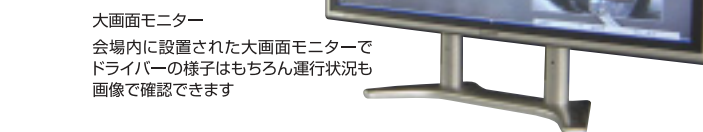
スタートラインで緊張の瞬間

■速度や加減速など安全運転を数値化。

安全運転と省エネ運転は矛盾しません。加減速の激しい運転をすれば燃料の消費が増えます。ドライバーコンテストでは「エコ安全ドライブ」も審査の対象となり、当社のSR Videoが速度や加減速など安全運転を数値化することで審査に協力しました。



計測センター
エコ安全ドライブの計測データと映像を収集して競技ポイントを計算。大画面モニターに映し出す映像データもここで処理されます



大画面モニター
会場内に設置された大画面モニターでドライバーの様子はもちろん運行状況も画像で確認できます

ドライバーの安全運転をほめるシステム。

佐川急便が導入した335台のSR Video(平成17年夏季)は、走行中、駐車、一時停止、後退を行った場所の位置情報と画像を記録する機能が加わりました。これにより、指定した道路を通行している、車間距離を十分にとっている、安全速度で走行しているなど、さまざまな安全運行の記録を実現。まさに、安全運転を実践しているというドライバーの実力を証明してくれるシステムなのです。

日頃の努力と仲間の応援を支えに全国から90名のドライバーが結集!

運行の安全性を高いレベルで競い合うことで、安全運転に対する重要性を再確認する大会。

ドライバーコンテストは、道路交通法の知識はもちろん運転技能や環境に対する配慮など、運行の安全について必要な知識と技術を競います。大会は2日間にわたり、初日は「学科競技」として筆記試験が行われ、翌日に「運転競技」と「点検競技」が実施されました。



SR Video



ダッシュボードに設置されたSR Video CCDカメラが固定されている

競技車両に設置したSR Videoで選手の目線そのままに運転状況を実況!

SR Videoにより「運転映像の放映」と「エコ安全ドライブ部門」の採点を実施。また運転競技においては速度超過、過回転、急加減速をチェックして採点に反映。安全運転の数値化により客観的な審査が可能になりました。

イベント会場には2台の大型モニターを設置
パソコンで見たい選手のゼッケン番号をクリックすると運転映像が映し出される



開会式



8時30分 開会式
「ハンドルきょうもさわやかだ♪」と社歌の後、元気いっぱいの選手紹介

運転競技

いよいよ競技開始! 10分弱の競技時間内に安全運転の知識と技術を駆使して設定コースを走破!

制限時間内に設定されたコースを走行し、交通法規を守っているか、安全確認を行っているかなど、さまざまな項目をチェック。走行速度や加減速の状況は競技車両に設置されたSR Videoによる計測が行われます。

カーブひとつにも速度やアクセルワークに気を使う
その動作を助手席に座る審査員が目光らせる



天然ガス自動車の競技車両



応援も熱い!

軽自動車部門、2t車部門には女性ドライバーも出場
気配りや細やかさが運転にも表れている

点検競技

安全運転の信頼性をさらに高めるための日常点検。「空気圧よし」「写影よし」と点検競技の声が響く!

制限時間内に毎日の業務で運行前に行っている日常点検を実施。点検箇所、点検内容、点検動作や態度までが正しく行われたかが審査されます。一部には不良箇所(故障)が設定してあるため、点検で見落としした選手は減点となります。



7分間に100以上の項目をすばやく点検

表彰式

それぞれの部門の優勝者が決定! 熱い2日間を戦い抜いた仲間と共に。



団体優勝: 関西ブロック(写真: 前列中央 代表取締役社長 栗和田 栄一様)

参加選手インタビュー

三鷹店 笹川哲也さん

入社前はバイクでピザの宅配をしていたので2輪と4輪の違いに戸惑ったことを覚えています。でも社員研修で安全運転の基本を一から指導していただきました。今日は、その成果が少しでも発揮できればと考えて競技に臨みました。



第14回 佐川急便 全国ドライバーコンテスト優勝者

エコ安全ドライブ部門
横田 法章さん(980点)
九州地区 阿蘇店(熊本県)

軽自動車部門
岩田 理代さん(950点)
中京地区 名古屋店(愛知県)

2t車部門
矢口 紀人さん(987点)
東北地区 山形店(山形県)

4t車部門
蒲原 匡伴さん(984点)
関西地区 大阪店(大阪府)

総合優勝
矢口 紀人さん(987点)
東北地区 山形店(山形県)

団体優勝
関西ブロック
(平均959.42点)

エコ安全ドライブ部門 優勝の横田さん